



市民と市政をつなぐ情報紙



◀◀◀鳴門携帯NAVI
災害情報や休日当番医などの情報
を掲載しています。
www.city.naruto.tokushima.jp

広報なると Naruto

2019 11
No.823
City Public Relations

気をつけて
お参りください



表紙

板東幼稚園・霊山寺でお接待体験

10月10日、四国八十八ヶ所霊場一番札所霊山寺で板東幼稚園の園児54人がお遍路さんをお接待しました。

園児らはお遍路さんへ宛てた手紙や園内で収穫して漬けた手作りの梅干しなどを巾着に入れ、お遍路さん一人ひとりに声をかけながら手渡し、笑顔で送り出しました。

特集

災害対策できとるで？

～フェーズフリーのまち鳴門を目指して～

災害対策

これで十分なのか？

できとるで？



～フェーズフリーのまち 鳴門を目指して～

防災に取り組む難しさ

大型の台風や地震。毎年のように発生する災害を目の当たりにし、防災に対する関心度は高まっています。皆さんは「防災に取り組んでいいますか」と問われると、何と答えますか。「避難グッズを用意している」「防災訓練に参加している」などと答えると思います。では、「それで完璧ですか」と問われるとどうでしょう。答えに詰まってしまう人も多いのではないのでしょうか。命を守るためにしなければならないことはたくさんあるけれど、なぜ十分に組み立てていないのか。それは、災害時に自分の周りがどんな状況になるのか想像できないからなのかもしれません。防災に取り組まなければならないと分かっているけど、十分には取り組めていない。これが多くの人の現状です。

しかし、これは仕方のないことなのかもしれません。防災は重要だと分かっているけど、余計な時間もコストもかかる、万が一のための備えは、どうしても後回しになってしまふ。仕事や家事などの日常に追われる皆さんにとって当然の話です。でも、それではいざというときに、あなたやあなたの大切な人の命を守れません。そこで市では、市民の皆さんの命を守るために、日常から無意識のうちに災害時に備える状態を目指す「フェーズフリー」という考え方に着目しました。

CHECK!

こんなモノが フェーズフリー

ポンチョ

日常時…雨の日に自転車に乗るときや傘が差せないときに活用。



非常時…雨風を防ぐだけでなく、ポンチョの中で着替えや用を足すことも可能。

LPガス

日常時…家庭に燃料を供給する重要な役割を担う。



非常時…家庭への燃料供給だけでなく、非常用発電機などの燃料としても活用。

耐水・耐候性付箋

日常時…剥がれにくく、キッチンや水回りなどにも貼ることが可能。



非常時…貼る場所を選ばないため、あらゆる場所での情報伝達や情報共有が可能。



フェーズフリーとは

いつも

利用しているモノやサービスを

もしも

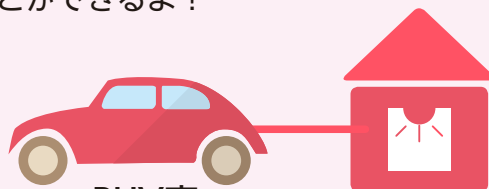
のときに役立てることができる

という考え方だよ。

例えば…

プラグインハイブリッド車(PHV車)は、日常では環境に優しく、燃費が良いからお財布にも優しい乗り物だね。

でもそれだけじゃなくて、非常時には電力供給源として家庭の電気に活用することができるよ！



PHV車



「いつも」と「もしも」を フリーに

普段私たちは、いつもの生活がある「日常時」と災害が発生したときの「非常時」を分けて考えています。しかし、それでは十分な備えができていないのは皆さんも感じておられると思います。非常時だけに備えることは難しい。それならば、二つの時間の壁を自然に乗り越えられる状態をつくらねばならないだろうか。「フェーズフリー」はこの二つの時間（「フェーズ」）を分けることをやめ、「備える防災」ではなく「日常から自然と災害に備えている状態にしよう」という考え方です。

もし、皆さんが普段から使っているモノやサービスが非常時にも役立つとしたらどうでしょうか。服や文房具、車など普段何気なく使っているものが自分を守ることにつながっていれば、防災を意識しない中で自

フェーズフリーが 当たり前の社会に

然と災害に対する備えが可能になります。非常用発電機や車からの脱出用ハンマーなど、防災用品を購入するのはためらう方も多いと思います。なぜならば、日常生活での使用価値を見いだすことが難しいからです。しかし、日常時と非常時のどちらの生活の質も高めてくれるものがあればどうでしょう。魅力的だと思いませんか。災害への特別な備えをしなくても、日常生活をより豊かにしながら非常時にも備えることができるようになる。これが、フェーズフリーの考えを形にしたモノとなります。

フェーズフリーの考えが広がれば、特別な備えをしなくても、一人ひとりが命を守る行動ができる社会になります。フェーズフリーは特別なことではありません。誰もが今この瞬間から始められます。フェーズフリー商品を購入するだけでなく、あなたのちよつとした工夫がフェーズフリーにつながるかもしれません。今後、市ではフェーズフリーの考えを取り入れた施策を進めていきます。市民の皆さんにも身近なところからフェーズフリーに取り組んでいただき、一緒に快適なまちづくりを進めましょう。防災・減災を特別なものと考えず、日常生活から自然と災害に備えることができる社会へ。鳴門市はそんなまちを目指していきます。

～大切な**命**を守るために～

鳴門市 × フェーズフリー

市

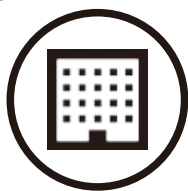
では、防災計画を行っていく上で最も基本となる

「鳴門市地域防災計画」の中に、全国に先駆けて「フェーズフリー」の研究・啓発」を盛り込みました。これまでも、避難所の整備や食料品の備蓄、地域での防災訓練など、市民の皆さんと共に、「防災のための施策」に数多く取り組んできました。しかし、限られた予算の範囲で防災のみに特化した施策を推進していくには限界があります。一方で、福祉や教育などさまざまな施策を推進する中で、同時に災害時にも適応できる状態をつくることできれば、日々の生活の質を向上させながら、皆さんの大切な命を守ることにもつながります。それが、今後市が進めようとするフェーズフリー施策です。

フェーズフリーが 実現する未来

皆さんが日頃利用する施設や公園、市が提供するサービスなど、日常の中に溶け込んでいるものが自然と市民の皆さんを守っている。これが、市が描く理想の未来です。市では、今後整備を行う市庁舎などの施設や教育分野においてもこの考えを導入し、市民の皆さんの命を守る取り組みを進めていきます。

施設



「鳴門市新庁舎建設基本計画」にフェーズフリーの考えを盛り込み、災害時の各フェーズにおける機能整備について検討することとしています。また、浄水場、道の駅など今後建設が予定される公共施設にもフェーズフリーの考えを取り入れる予定としています。

例えば…

「新庁舎内に相談室や授乳室を適切に設けることで、来庁者や市職員の利便性を向上させる一方、災害発生時には休憩室などとしても活用できる」など、平常時から来庁者や市職員などの利用環境を向上させ、災害時には防災拠点としての機能を高められるよう検討を行います。



イベント



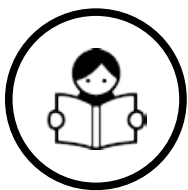
市が主催するイベントなどで、フェーズフリー紹介ブースを設けるなど、市民の皆さんへの周知・啓発に努め、フェーズフリーの浸透を図ります。また、地域団体などと連携し、子どもたちにも普段から災害への備えを身に付けてもらえるような取り組みを進めます。

例えば…

地域活性化団体MOVEが主催する「イザ！カエルキャラバン」は、子どもたちが遊びの延長で楽しみながら防災の知識を身に付けることができるイベント。体験に参加して貯めたポイントは好きなおもちゃと交換することができ、防災を意識しない遊びの中で知識を深めることができます。



教育



普段の授業にフェーズフリーの考えを導入します。例えば、体育の持久走で津波到達予想時間と同じ時間で自分がどれくらいの距離を走れるか体感する、外国語の授業で避難を呼び掛ける言葉を学習するなどの取り組みを行います。これらを通じ、児童・生徒が無意識のうちに災害時に備えた感覚を身に付けられる状態を目指します。



算数の問題では…

Q

津波は、陸地に上陸したとき時速36kmで進むといわれています。

この津波が追いかけてきたら、50mを何秒の速さで逃げる必要がありますか？

A

時速36km→1分で600m→1秒10mの速さで津波が追いかけてくる。

つまり、50mを5秒以内のスピードで走ることができないと、津波から逃げる事ができない。



小学5年生の50m走平均タイムが約9秒。

「津波はとても速い！」

ということを感じてもらうことで、もしものときがイメージできるようになるとともに、早めの避難の必要性を普段から意識付ける。

皆さんも、今日からできるフェーズフリー



「加圧式ボールペン」を使う

インクが出やすく、屋外や立ち仕事など、あらゆる場面で活躍するボールペン。

もしものときは、上・横向きなどあらゆる角度でも使え、かすれが少なく、ぬれた紙にも書くことができます。もしものときの情報伝達に便利！



避難経路を毎日ウォーキング

日頃行っているウォーキングやジョギングのコースを少し変えてみませんか？

体を動かして健康維持をしながら、避難経路の状況や所要時間を認識することができます。もしものときも慌てずスムーズに避難することが可能に！



部屋の電球を蓄光LED電球に

急な停電のとき、暗闇では懐中電灯を探すことも、避難することも難しくなります。

蓄光LED電球は、消灯後も蓄光材がしばらくの間ほのかに光るため、急な停電のときの目印になります。もしものときの視界確保が可能に！



図書館からのお知らせ

第17回 図書館に本を贈るための チャリティーバザー

11月2日(土) 午前10時～午後2時

【場所】同館館内、館庭

【内容】本のリサイクル市、日用品・藍染・草木染の販売、たこ焼き、ポップコーンなどの軽食の販売、福引き(アンケート回答者先着200人)、折り紙が楽しめる無料の「子どもの遊び」コーナー

☎ 088・685・0389



第40回 鳴門ゾンタクラブ児童画展

11月2日(土)～4日(月・振休)

午前9時～午後5時

【場所】同館3階

【内容】市内幼稚園児(認定こども園を含む)と小学生の受賞作品の展示

☎ 市立図書館(撫養町大桑島字蛭子山49)

開館時間：午前9時～午後7時

休館日：火曜日・館内整理日(第1金曜日)
年末年始(12月29日～1月3日)

☎ 088・685・0255 FAX 088・686・6589

11月の休館日

1日(金・館内整理日)、5日(火)、12日(火)、
19日(火)、26日(火)

若い人も大歓迎！一緒に活動してみませんか

なると観光ボランティアガイド受講生募集 ～おもてなしの心でお接待～

☎ 鳴門市うずしお観光協会 ☎ 088・684・1731

なると観光ボランティアガイドは、平成19年から鳴門が誇る歴史や伝統、観光資源に関する知識を学び、鳴門市を訪れる観光客の方におもてなしの心で観光案内を行っています。そこで、なると観光ボランティアガイド第13期受講生を募集します。

【受講期間】11月14日(木)～令和2年1月29日(水)

【対象】市内在住・在学・在勤の18歳以上の方(高校生不可)

【定員】25人程度

【内容】実地研修を中心に「鳴門市について」や「観光ガイド見学」などの10講座を開設

【費用】無料。ただし実地研修に係る交通費などは自己負担。

【申し込み】11月30日(土)までに鳴門市うずしお観光協会へ。



NARUTO BUSINESS PLAN CONTEST

ナルトビジネスプランコンテスト 2019

11/22(金)必着 応募締め切り迫る!!

☎ 市役所戦略企画課 ☎088・684・1121

今年は「ビジネス部門」と「地域課題解決部門」の2部門で募集中。グランプリ受賞者には副賞としてそれぞれ30万円、10万円が授与されます。鳴門を盛り上げるプランをぜひお寄せください。コンテストの概要については市公式ウェブサイトをご覧ください。



第2回グランプリ受賞者 「いつでも旬食感! 冷凍わかめ」 うずしお食品 後藤さん

鳴門わかめの採れたての旬の味・食感を、1年通してお客様へ届けたいと、約8年間に渡り試行錯誤の末、冷凍わかめを開発しました。その後コンテストの開催を知り、世に広めるきっかけになればと思い応募させていただきました。

現在では冷凍わかめの品質が認められ、国内のみならず、アメリカ、シンガポールなど他国にも販路を拡大しています。また、農林水産大臣賞に選んでいただくなど、多方面で評価をいただいています。

私が大事だと考えているのは、今がよければいい

と現実に満足することではなく、10年、20年、さらにはその先の未来を見据えることです。当社がわかめにこだわる理由の一つに、わかめが海中への酸素の供給に重要な役割を果たしているということがあります。わかめが酸素を供給しているからこそ、鳴門で獲れる美味しい魚や貝が育っていきます。鳴門のわかめを守り育てることが海を守り、そして地域全体が栄えることにつながると考えています。

アイデアは、常識にとらわれない「非常識」の中にあります。新しいことを始めようとすると困難なことも多くありますが、そこを乗り越えてこそ新しい世界が開けていくと思っています。これからも鳴門から世界へと発信し続けていきたいと思っています。ぜひ、皆さんも新しいことにチャレンジしてください。

市民が考えた
地域活性化事業

We Love なると まちづくり活動 応援補助金事業



2019なるとマナビバ!プロジェクト そもそも「男らしさ」ってなんだよ?! ー「らしさ」を超えてー

「多様性」について考えるワークショップを開催します。知らず知らずに刷り込まれている「男らしさ」や「女らしさ」について、学生も大人もみんなで一緒に考えてみませんか?

【日 時】11月17日(日)午前10時～正午

【場 所】市立図書館

【対象/定員】中高生・大学生・一般の方/30人

【講 師】川口 遼氏(首都大学東京子ども・若者貧困研究センター特任研究員)

【費 用】無料

【問・申し込み】なるとにし「てとてとて」佐々木(☎090・1158・5851 Eメール:761024tetete@gmail.com)へ。



増田建築と名所を巡る サイクリングツアー



心地よい潮風に吹かれながら、鳴門の近代建築を巡りませんか。

【日 時】12月1日(日)
午前9時～

【集合場所】ボートレース鳴門 ウズパーク

【費 用】大人1,000円、子ども500円(昼食代・保険代込み)

【対 象】10歳以上で自転車に乗れる方
※レンタサイクルもあります。

【問・申し込み】11月20日(水)までに未来の鳴門を考える市民会(☎090・4782・5980)へ。



電話番号に市外局番の記載がない場合、市外局番は「088」です。

町を明るくするLED作品に投票を 子どもたちに優しい町に

☎ 市役所子どもいきいき課 ☎684・1657

児童虐待防止推進月間
事業として、市役所
玄関前の欄干に飾るオレン
ジリボンキャンペーンのL
EDルミネカンバスの人気
投票を実施します。作品は
令和2年1月15日(水)まで
掲示し、同期間中の午後5
時から10時まで点灯します。
お気に入りの作品を選
び、市役所本庁舎北側玄関
前の投票箱へ11月29日(金)
までに投票してください。
投票用紙は投票箱隣に備え
付けています。
投票の結果、人気作品に



選ばれた作者には表彰状と
記念品が贈られます。また、
その作品に投票
した方のうち、抽
選で一人の方に
記念品を贈呈し
ます。ぜひ投票に
ご参加ください。

令和2年度

幼稚園・保育施設への入園・入所申し込み

☎ 市教育委員会学校教育課 ☎686・8802

市役所子どもいきいき課 ☎684・1209

◆市立幼稚園

入園には、通園区が定め
られています。入園に関す
る問い合わせ・申し込みは、
通園区幼稚園ま
たは市教育委員
会学校教育課へ。
【該当幼児】
・年長児Ⅱ5歳児(平成26
年4月2日から27年4月
1日までに生まれた方)
・年少児Ⅱ4歳児(平成27
年4月2日から28年4月
1日までに生まれた方)
【申込期間】12月2日(月)～
27日(金)



◆保育所・認定こども園 (保育認定)

新規利用に関する問い合
わせは、市役所子どもいき
いき課へ。申し込みは、利
用希望施設または同課へ。
※申込書は12月2日(月)か
ら各申込先で配布します。
【申込期間】12月2日(月)～
27日(金)
※認定こども園とは、幼稚
園機能と保育所機能を併
せ持った施設です。
※利用申し込みの詳細は、
広報12月号でお知らせし
ます。

小学校へ入学予定のお子さんは健康診断を受けましょう

就学時健康診断を実施します

健康診断

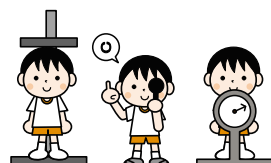
☎ 市教育委員会学校教育課 ☎686・8802

▼日程(予定)

対象校区	実施日	実施場所
撫養小学校	11月28日(木)	同校
林崎小学校	11月11日(月)	同校
黒崎小学校	11月12日(火)	鳴門ふれあい健康館
桑島小学校	11月12日(火)	鳴門ふれあい健康館
第一小学校	11月21日(木)	同校
里浦小学校	11月12日(火)	鳴門ふれあい健康館
鳴門東小学校	11月13日(水)	鳴門ふれあい健康館
鳴門西小学校	11月14日(木)	同校(内科・歯科)
	11月18日(月)	同校(眼科・耳鼻科)
明神小学校	11月12日(火)	鳴門ふれあい健康館
大津西小学校	11月13日(水)	鳴門ふれあい健康館
堀江北小学校	11月13日(水)	鳴門ふれあい健康館
堀江南小学校	11月13日(水)	鳴門ふれあい健康館
板東小学校	11月28日(木)	同校(耳鼻科)
	11月29日(金)	同校(内科・眼科・歯科)

市 内在住で令和2年4
月に小学校へ入学予
定の子どもを対象に、就学
時健康診断を実施します。
対象のご家庭には別途通
知をしますので、保護者同
伴で実施場所へお越しくだ
さい。
健診の1週間前までに通
知が届かない方や他の場所

で受診を希望される方は、
市教育委員会学校教育課ま
でご連絡ください。
来場の際
しては、公
共交通機関
の利用や乗
り合わせな
どにご協力
ください。



郵送先住所の記載がない場合、住所は「〒772・8501 撫養町南浜字東浜170」です。

文化・芸能の秋をご堪能ください 第43回鳴門市芸能祭を開催

☎ 市役所文化交流推進課内 市文化協会事務局 ☎684・1214

市 文化協会に所属する
会員が日頃の練習の
成果を披露します。
【日 時】11月17日(日)
午前9時30分～
午後4時30分
【場 所】市文化会館
【内 容】吟詠、合唱、大正
琴、邦楽、洋
楽、健康体操、
ダンス、スト
リートダンス、
バレエ、フラダ
ンス、小唄、
日本舞踊、民
踊など



◆同時開催 市文化協会
ハンドメイドマルシェ
【日 時】11月17日(日)
午前9時～午後3時
【場 所】同館ロビー
ホワイエ
【内 容】市文化協会会員が
創作した美術工芸作品な
どの展示販売、体験コー
ナー(トールペイント、
生け花、編み物、箏など)、
活動紹介



令和元年第3回定例会報告 補正予算案・人事案件などを審議しました

☎ 市役所総務課 ☎684・1124

9月11日から10月2日
までの22日間の会期
で第3回定例会が開かれ、
令和元年度の一般・特別・
企業会計の補正予算案や条
例案など19議案、人事案件
1件について、それぞれ審
議され、原案どおり可決・
同意されました。

◆主な条例案

財産の交換、譲与、無
償貸付等に関する条例
の一部改正について

地域の活性化・地域資源
の有効活用を図るため、閉
校された学校施設などを地

◆人事案件

人権擁護委員の推薦につ
いて、次の方が同意されま
した(敬称略)。

●人権擁護委員

岡田 章二
(黒崎・68歳 再任)
島田 茂仁
(矢倉・68歳 再任)
三浦 森次
(粟田・66歳 再任)

域の振興に寄与すると認め
る事業に利用するときは、
無償または減額して貸し付
けることができる改正を行
いました。

有効期限をご確認ください マイナンバーカードに関するお知らせ

☎ 市役所市民課 ☎684・1135

平 成28年1月から公的
個人認証サービスに
よる電子証明書が記録され
たマイナンバーカードを交
付していますが、電子証明
書の有効期限は、カード発
行から5回目の誕生日まで
となっています。有効期限
を迎える方は、地方公共団
体情報システム機構から
「電子証明書の有効期限の
お知らせ」が届きますので、
更新の手続きに市役所市民
課へお越しください。

有効期限までに更新手続
きができない場合は、電子

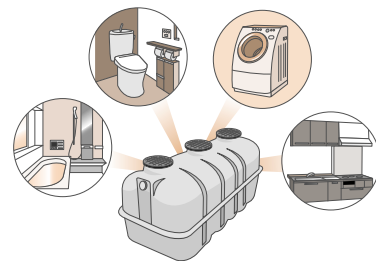


証明書が失効しますのでご
注意ください。
※マイナンバーカード発行
時に20歳未満であった方
は、カードの有効期限が
5回目の誕生日までと
なっています。地方公共
団体情報システム機構か
ら届くお知らせをご確認
の上、更新の手続きをお
願います。

浄化槽の水質検査の申し込みを 浄化槽法定検査のお知らせ

☎ 市役所下水道課 ☎684・1170

浄 化槽管理者(浄化槽の
所有者など)は、1年
に1回、浄化槽の適正な設
置と維持管理を確認するた
め、業者が行う保守点検や
清掃とは別に浄化槽法に定
められている「浄化槽の水質
に関する検査(法定検査)」
を受けなければなりません。
11月19日(火)から29日
(金)までに、県知事が指定
した検査機関である(公社)
徳島県環境技術センターか
ら対象施設に申込書を送付
します。検査のご協力
をお願いします。



※法定検査に関する内容に
ついては、同センター(☎
636・1234または
お客様相談室☎636・
1177)へお問い合わせ
してください。

電話番号に市外局番の記載がない場合、市外局番は「088」です。

新規事業に取り組んでみませんか 事業拡大支援事業・創業促進事業の募集

☎ 市役所商工政策課 ☎684・1213

事業名	概要／補助対象経費	上限額・補助率
事業拡大支援事業	新製品、新サービスなどの開発に伴う事業拡大に要する経費を補助(2カ年事業も可。ただし、補助額は上限内とする。)/ 専門家謝金、専門家旅費、事業費、人材育成費など	上限額200万円 補助率1/2以内 ※予算の範囲内で決定。
創業促進事業	市内で創業する際に要する経費を補助/ 土地・建物購入費、建物改修費、設備、備品購入費など	上限額50万円 補助率1/2以内 ※予算の範囲内で決定。

※11月29日(金)午後5時までに事業計画書を含む申請書を提出してください。12月中旬ごろに事業計画認定のためのプレゼンテーションをしていただきます。

障害者控除対象者認定書の交付 所得税や地方税の控除が受けられます

☎ 市役所長寿介護課 ☎684・1071

確定申告や住民税の申告の際に、障害者控除を受けられる「障害者控除対象者認定書」を、次の要件に該当する方やその扶養者へ交付します。

【対象者】控除を受けようとする年の12月31日現在(対象年中に死亡された場合は死亡日現在)に、次の①②を満たしている方

① 65歳以上で、要介護認定を受けていること(要支援1、2の方は非該当)

② 認定審査時の「主治医意見書」または「認定調査」

の「日常生活自立度」欄に一定の記載があること

【申し込み】申請者の印鑑(申請者と対象者が違う場合は対象者の印鑑も必要)と対象者の介護保険被保険者番号が分かるものを持参し、本人またはその親族が市役所長寿介護課へ。

※すでに同程度の障害区分に該当する障害者手帳をお持ちの方や本人または扶養者が所得税・住民税非課税の方は申請の必要はありません。

11月5日は「津波防災の日」 防災・災害対策への取り組み

☎ 市役所危機管理課 ☎684・1711

平 成23年3月に発生した東日本大震災を教訓とし、広く津波対策についての理解と関心を深めることを目的に、毎年11月5日を「津波防災の日」と定めています。

「南海トラフ巨大地震」は今後30年以内に70～80%程度の確率で発生するといわれており、地震や津波で大きな被害が出ると想定されています。

被害を最小限に抑えるためには、日頃からの備えが重要となります。

◆**地震・津波から命を守るために**

- ① まずは揺れから身を守る
- ② 迅速な避難行動
- ③ 率先避難がみんなを救う
- ④ 避難したら警報が解除されるまで戻らない
- ⑤ 津波避難マップの活用

◆**津波避難マップの確認**

津波避難マップは、市役所危機管理課で確認できるほか、市公式ウェブサイトで確認できます。



「鳴門市児童福祉審議会委員」募集

☎ 市役所幼保連携推進室 ☎684・1563

Eメール:yoho@city.naruto.i-tokushima.jp

子ども・子育て支援事業計画の策定と推進に関する重要事項を調査、審議していただく「鳴門市児童福祉審議会」の委員を募集します。

【募集人数】若干名

【任期】3年

【報酬】1回につき5千円

※年に2回程度開催。交通費などは支給なし。

【応募資格】

- 市内在住、満18歳以上で市税などに滞納のない方
- 審議会(平日昼間開催)に



原則出席可能な方など
※詳細は募集要項をご確認ください。

【応募方法】11月22日(金)までに応募用紙に必要事項を記入の上、応募動機(400字程度の小論文、様式自由)を添えて、持参・郵送・メールのいずれかで市役所幼保連携推進室へ。

【選考】小論文と面接審査
※応募用紙と募集要項は、同室で配布するほか、市公式ウェブサイトにも掲載しています。

郵送先住所の記載がない場合、住所は「〒772・8501 撫養町南浜字東浜170」です。

年末調整・確定申告まで大切に保管を 「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を送付します

☎ 徳島北年金事務所 ☎655・0200

【国】 国民年金保険料は、所得税と住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。(1月1日から12月31日までに納付した国民年金保険料が対象。なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができます。)この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。

このため、本年1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方は、2月上旬に控除証明書を送付されます。



住民票などに旧姓が併記できます 手続きは市民課窓口へ

☎ 市役所市民課 ☎684・1135

11月5日(火)から、住民票やマイナンバーカードなどへ旧姓が併記できるようになりました。これにより、婚姻などで姓に変更があった場合でも、従来称してきた姓を住民票に記載した上で、マイナンバーカードなどに併記し、旧姓で本人確認ができるようになります。また、記載した旧姓で印鑑登録をすることもできます。旧姓併記を希望する方は、市役所市民課へ。

【対象】本市に住民票があり、婚姻などで戸籍上の姓を変更したことがある方

【準備物】戸籍(除籍)謄本など(記載したい旧姓が記載された戸籍(除籍)から現在までの姓が記載されている全てのもの)、本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)、マイナンバーカードまたは通知カード、代理人の場合、委任状



交通事故の負傷治療に国保が使えます 「第三者行為による傷病届」の提出を

☎ 市役所保険課 ☎684・1360

【国】 国民健康保険に加入されている方が、交通事故や傷害事件など、第三者(加害者)によってけがをした場合、国民健康保険を使って治療を受けることができます。その場合、かかった医療費は国民健康保険が一時的に立て替え、後で加害者に請求します(事故の状況などにより使用できない場合があります)。

国民健康保険を使用して治療を受けた場合は「第三者行為による傷病届」を市役所保険課へ提出してください。

また、自損事故の場合でも、本人の過失・事故の原因によっては国民健康保険が使用できない場合もあります。



特定健康診査(メタボ健診)の受診を 「ヤング健診」は30代から受診できます

☎ 市役所保険課 ☎684・1204

【日時】11月29日(金)
午前8時30分～10時30分
午後1時30分～2時30分
12月7日(土)
午後1時30分～2時30分
【場所】鳴門ふれあい健康館
【内容】特定健康診査・頸部エコー検査・前立腺がん検診

※受診券(セット券)をお持ちの方に限ります。
【費用】①は千円、②は無料
【準備物】特定健康診査受診券、被保険者証、検診票(申し込み後に送付)
【申し込み】健診希望日の一週間前までに被保険者証を持参の上、市役所保険課へ。国民健康保険の方は、左記二次元コードから申し込みもできます。





情報ガイド

INFORMATION GUIDE

生活・暮らし

おゆずりします ※無料

◆ 電話機(子機1台含む)

◆ 草履・バッグセット

◆ チャイルドシート

◆ ベビーカー(一人用・二人用)



※複数応募の場合は抽選。

【問・申し込み】11月15日(金)ま

での平日午前10時から正午

までの間に市消費者協会 ☎

686・3776)へ。

**鳴門市プレミアム付商品券
申請締め切りにご注意ください**

現在販売中の「鳴門市プレミアム付商品券」の購入を希望される方は、事前に申請が必要ですので、早めに申請してください。

【申請期限】11月29日(金)必着

問 市役所商工政策課

☎ 686・5220

今月の納期

国民健康保険料、介護保険料(各6期)、後期高齢者医療保険料(4期)、下水道事業受益者負担金(3期)

12月2日(月)までに市役所保険課または指定金融機関で納めてください。

11月、12月は

「県下一斉徴収強化月間」

徴収強化期間中は、県と県内市町村が連携して税の徴収強化に取り組みます。市では、納税の呼び掛けや未納の方への滞納処分などを行います。

問 市役所税務課収納管理担当

☎ 684・1132

クリーンセンター業務案内

11月9日(土)は午前8時30分から正午まで、ごみの持ち込みを受け付けます。

問 市クリーンセンター

☎ 683・7573



審議会を傍聴しませんか

①就学前教育・保育のあり方に関する審議会と②児童福祉審議会を次のとおり開催します。

【日時】11月21日(木)

①午後2時

②午後3時30分

【場所】市消防本部3階会議室

問 市役所幼保連携推進室

☎ 684・1563

訓練放送を実施します

地震・津波などの災害発生時に備え、全国瞬時警報システム(Jアラート)を用いた訓練放送を実施します。市内に設置している防災行政無線などから、一斉に緊急地震速報の訓練放送が流れますのでご注意ください。

【日時】11月5日(火)

午前10時ごろ

※当日の気象・地震活動などの状況によっては、中止することがあります。

問 市役所危機管理課

☎ 684・1711

出張！空き家専門相談会

弁護士などの専門家が空き家の相続問題や税金・売買などの相談に応じます。

【日時】12月14日(土)

午後1時～5時

【場所】うずしお会館2階

第3会議室

【問・申し込み】11月28日(木)までに「とくしま回帰」住宅対策

総合支援センター ☎ 666・3124)へ。



コンビニ証明書 交付サービス休止

11月2日(土)、3日(日・祝)は、システムメンテナンスのため、同サービスを休止します。

問 市役所市民課

☎ 684・1135

マイナンバーカードの 交付業務時間を延長します

市民課では、毎週木曜日の午後7時までマイナンバーカードの交付業務を行います。受け取りに来られる場合は、午後5時15分までに予約をお願いします。

問 同課 ☎ 684・1092

年末個別金融相談

中小企業の経営者を対象とした、日本政策金融公庫などの融資制度に関する相談会です。

【日時】11月13日(水)

午前10時～午後3時

【場所】うずしお会館3階

鳴門商工会議所相談室

問 同会議所 ☎ 685・3748

400ミ献血にご協力を

【日時】11月13日(水)

①午前9時30分～正午

②午後1時20分～4時20分

【場所】市民会館前

問 県赤十字血液センター

☎ 631・3200

台風19号被災地への義援金 募金箱を設置しました

【期間】令和2年3月27日(金)まで

【場所】市役所本庁1階案内前(開庁時間のみ)、ポートルース鳴門本場1階インフォメーション(レース開催日のみ)

問 市役所社会福祉課

☎ 684・1143

講座・教室・試験など

小川病院糖尿病・物忘れ教室

【日時】11月9日(土)

午後4時～5時

【場所】同病院6階会議室

【内容】「糖尿病/物忘れと運動」をテーマにした講演と認知症

予防を目的とした簡易な運動

【講師】理学療法士 吉村 俊二氏

【問・申し込み】11月8日(金)までに同病院 ☎ 686・2322)へ。

兼松病院 健康教室

【日時】11月30日(土)午後2時

【場所】同病院4階デイルーム

【内容】よく分かる！糖尿病セミナー「日常生活で気を付けること」

【講師】看護師 重村 佳苗氏

問 同病院 ☎ 685・4537

【普通救命講習】

【日時】12月15日(日)

午前9時～正午

【場所】市消防本部3階会議室

【対象】市内在住または在勤で15歳以上の方(先着10人程度)

【内容】心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法)や異物除去、止血法など

【問・申し込み】11月29日(金)までに市消防本部予防課 ☎ 84・1494)へ。



行政相談 **日時** 11月8日(金) 13:00～16:00
場所 市役所本庁 1階市民相談室 担当: 山田
問 市役所秘書広報課 ☎684・1118

人権相談 **日時** 11月15日(金) 13:30～16:30
場所 市人権福祉センター 1階応接室
 ※上記の時間帯に電話相談も行います。
問 市役所人権推進課 ☎684・1423

成年後見制度相談 ※原則予約
日時 11月20日(水) 13:30～15:30
場所 市役所本庁 1階 市民相談室
問 市役所長寿介護課 ☎684・1175

成年後見・相続・遺言の相談 **日時** 11月8日(金)
 13:00～15:00 **場所** 斎田公民館(鳴門高校裏)
問 コスモス成年後見サポートセンター ☎679・4440

女性相談 **日時** 月～金曜(休日除く) 9:00～17:00
場所 女性子ども支援センター
問 ぱあとなー ☎684・1413、☎684・1408

心配ごと相談 **日時** 毎金曜(休日除く) 10:00～15:00
場所 鳴門ふれあい健康館
 2階 市社会福祉協議会相談室
問 市社会福祉協議会 ☎685・7170

職業相談 **日時** 11月6日(水) 13:30～14:30
場所 市人権福祉センター 1階応接室
問 ハローワーク鳴門 ☎685・2270

身体障害者相談 **日時** 月～金曜(休日除く)
 9:30～12:00 **場所** 市身体障害者会館
問 同館 ☎686・4144

NPO相談 **日時** 月～金曜(休日除く) 9:00～17:00
場所 市役所市民協働推進課
問 同課 ☎684・1200

消費生活相談 **日時** 月～金曜(休日除く) 9:30～
 15:30 **場所** 消費生活センター
問 同センター ☎686・3776

電話法務相談
 四国市民法務サポート代表理事の森江大蔵氏による無料電話法務相談。

日時 11月18日(月) 19:00～21:00
内容 暮らしの法務相談全般
電話番号 080・4138・5462



年金相談 ※要予約
日時 11月21日(木) 10:00～15:00
場所 市役所本庁 1階 第1会議室
問 街角の年金相談センター徳島 ☎657・3081

若者の就労相談会 ※要予約
日時 11月6日、20日(各水曜日)、26日(火)
 13:00～16:00
場所 市役所本庁舎周辺(予約時に要確認)
問 とくしま地域若者サポートステーション
 ☎602・0553

もの忘れ相談
日時 11月27日(水) 14:00～16:00
場所 市役所本庁 1階市民相談室
問 基幹型地域包括支援センター ☎615・1417

介護者家族の会による相談
日時 11月12日、26日(各火曜日) 10:00～15:00
場所 鳴門ふれあい健康館
 2階 市社会福祉協議会相談室
問 基幹型地域包括支援センター ☎615・1417

不動産相談 **日時** 11月19日(火) 13:00～16:00
場所 市役所本庁 1階市民相談室
問 徳島県宅地建物取引業協会 ☎625・0318

キッズテニス教室
日時 12月15日(日)
 午後1時～3時
 ※午後0時45分までに集合。
場所 鳴門・大塚スポーツパーク
 アミノバリュートホール



※保険(協会負担)に加入します。
問・申し込み 11月12日(火)ま
 でに県地域振興課(☎621・2723)へ。
 住所、氏名(ふりがな)、小学校名、学年、電話番号を、テニスサロンドローランギヤロス内徳島県テニス協会事務局(☎668・8141)へ
 0・8082 徳島市八万町川南27-1 FAX 668・8141へ。

環境学習館の各種教室
 両教室とも市クリーンセンター13階環境学習館で開催。
 問い合わせ・申し込みは同館(☎683・7568)へ。
■絵手紙教室(全2回)
 手すきはがきなどを利用して絵手紙を描いてみましょう。
日時 11月11日、12月9日(各月曜日)午後2時～4時
定員 20人程度(先着順)
準備物 絵筆、水性絵具、墨汁
パッチワーク教室(全2回)
 来年の干支の置物を作りましょう。
日時 11月14日、12月19日(各木曜日)午前9時30分～午後1時
定員 30人程度(先着順)
準備物 布(30センチ×30センチ)4～5枚、詰め綿少々、裁縫道具(針、糸、はさみ、筆記用具)

「第九」ソリスト公開オーディション

令和2年6月7日(日)に開催される、ベートーヴェン生誕250周年記念第39回ベートーヴェン「第九」交響曲演奏会の公募ソリストオーディションをします。迫力ある歌声を聞いてみませんか。お気軽にお越しください。

【日時】 11月13日(水)午後6時～7時40分

【場所】 市文化会館

問 認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会 ☎686・9999



国史跡 鳴門板野古墳群「大代古墳」一般公開

高松自動車道の大代古墳トンネル上にある古墳で、大津西小学校児童による解説を行うほか、古墳の模型などを展示します。

【日時】 11月23日(土・祝) 午後1時～3時

※駐車場は市し尿処理場へ。

※荒天時は24日(日)に順延。

問 市教育委員会生涯学習人権課 ☎686・8807



講座・教室・試験など

元気になるう会

呼吸法や気功を学びませんか。

【日時／場所】

- ①11月9日(土)午後2時～3時
30分／里浦集会所和室
②11月22日(金)午前10時～11時
30分／里浦公民館2階和室
☎ 080・3168・4493

ファミサポ食育研修

調理実習を楽しもう！

【日時】

11月13日(水)
午前9時30分～正午

【場所】鳴門ふれあい健康館3階
調理室

【定員／費用】18人／500円

【講師】

ヘルスメイト
【問・申し込み】11月8日(金)ま

でに鳴門ファミリサポ
ト・センター(☎683・07
88)へ。

募 集

新池川の浄化活動参加者

EMだんごを投入して、新池
川をきれいにしませんか。

【日時】

11月10日(日)午前9時～

【場所】新池川広場(鳴門警察署西)

※焼き芋のお接待があります。

☎ 090・3181・1402

催し・イベント

市民ギャラリー

全作品とも市役所本庁2階
で展示。問い合わせは市役所文
化交流推進課(☎684・12
14)へ。

※土日・祝日など市役所閉庁時
は来場できません。

【花音】による作品展示(押し花)

【期間】11月5日(火)～15日(金)

【市社会福祉課】(市内障がい
者の作品や障がい者支援施設
などの活動紹介パネル展示)

【期間】11月18日(月)～29日(金)

子育てサロン・ほっぺ

【日時】11月6日、13日、27日各

水曜日 午前10時～正午

【場所】斎田公民館3階

【内容】バルーンアート(13日)、
折り紙、絵本の読み語りなど

☎ 090・2895・2870

RAKUGOXドイツ館 笑っちゃう会

第10回を迎える人気の落語イ
ベント。今年は10回目を記念し
て「南京玉すだれ」を初披露。

【日時】11月10日(日)午後2時～

※開場は午後1時30分。

【場所】市ドイツ館1階大ホール

【費用】大人500円

小・中学生150円

【出演】上方落語家 林家竹丸氏

(落語)、四国大学教授 須藤
茂樹氏(解説)

☎ 689・0099

「泣くな赤鬼」

映画上映会

余命半年の元生徒と教師の再
会から、彼らの時間が再び動き
出す。主演は堤真一。

【日時】

11月9日(土)

①午前10時～ ②午後2時～

③午後6時～

【場所】うずしお会館2階
第1会議室

【費用】前売り900円

当日999円

☎ 684・1777

ボートレース鳴門

●本場開催

●第3回鳴門天然温泉あらたえ
の湯なるみ丸カップ競走

11月7日(木)～12日(火)

●スカパー・JLC杯

ルーキーシリーズ第20戦

11月16日(土)～21日(木)

●第3回AWAJI EXPR E

SS杯競走

11月28日(木)～12月3日(火)

☎ 685・8111

ボートレース鳴門

第52回鳴門市障がい者スポー

ツ・レクリエーション大会

玉入れやパン食い競争などを

通して、みんなで楽しく体を動
かしましょう。

【日時】12月1日(日)

午前10時～午後2時30分

【場所】鳴門・大塚スポーツパーク

アミノバリューホール

【対象】障がい者、障がい児とそ
の家族

【問・申し込み】11月15日(金)ま
でに市役所社会福祉課(☎

684・1412)へ。

ともだち!N*CAP

【日時】12月8日(日)

正午～午後4時30分

【場所】鳴門教育大学

【対象／定員】小学1～6年生

／30人(先着順)

【講師】鳴門教育大学准教授

栗原慶氏

【準備物】水筒、汚れてもよい服

【問・申し込み】11月27日(水)か

ら29日(金)までに市役所子ど

もいきいき課(☎684・12

25 FAX 684・1336)へ。

わんぱくこんぴら相撲大会

【日時】11月9日(土)午前9時～

午後1時(受付…8時30分)

※雨天時は10日(日)に順延。

【場所】金刀比羅神社相撲場

(撫養町木津)

【対象】幼稚園児、小学生

【競技方法】個人または団体戦

【問・申し込み】11月4日(月・

振休)までに同相撲事務局

市民公開講座

元気に生きるために

【日時】11月9日(土) 午後2時～4時30分(開場：午後1時30分)

【場所】鳴門ふれあい健康館3階

【内容】講演①「増え続ける認知症」 午後2時～3時

講師：和泉 唯信先生(徳島大学病院 神経内科 特任講師)

講演②「生活習慣病を甘くみない～あなたと大切な家族を突然

死と介護から守るために～」 午後3時15分～4時15分

講師：佐田 政隆先生(徳島大学病院循環器内科 教授)

☎ 鳴門市医師会事務局 ☎684・5582

齋藤(☎686・5678
685・6172)へ。

徳島ヴォルティス

ホームゲーム日程

11月10日(日) 午後2時～

対横浜FC

11月24日(日) 午後2時～

対レノファ山口FC

※ホームゲーム最終戦。

☎ 徳島ヴォルティス

672・7339

令和元年11月号

広報 なんと

14

費用などの記載がない場合、無料です。

令和元年11月号

広報 なんと

14

費用などの記載がない場合、無料です。

令和元年11月号

広報 なんと

14

費用などの記載がない場合、無料です。

令和元年11月号

広報 なんと

14

費用などの記載がない場合、無料です。

令和元年11月号

広報 なんと

14

費用などの記載がない場合、無料です。

令和元年11月号

広報 なんと

14

費用などの記載がない場合、無料です。

令和元年11月号

広報 なんと

14

費用などの記載がない場合、無料です。

令和元年11月号

プラスチックごみ問題について考えるパネル展

世界的な問題のプラスチックごみの現状を紹介します。

【期間】11月5日(火)～7日(木)

午前8時30分～

午後5時15分～

【場所】市役所本庁1階

第1会議室

市環境政策課

☎683・7571



シールを集めて冬のガラガラ大抽選会に参加しよう

大道商店街の店舗で買い物をした方に配布するシールを集めると、豪華商品が当たる抽選会に参加できます。抽選会は、100円商店街で実施します。

【日時】12月14日(土)午前10時～

【場所】市大道商店街振興組合事務局(鳴門商工会議所内)

☎685・3748

第15回かのおんフェスタ

【日時】11月9日(土)

午前10時～午後2時

※雨天決行。

【場所】グッドジョブセンターかのおん(大麻町東馬話字諏訪の元70-1)

※駐車場は要問い合わせ。

【内容】バザー、餅投げ、各種模擬店、作品販売など

【問】グッドジョブセンターかのおん

☎697・2121

ハンセン病回復者泊里帰り交流会

ハンセン病への正しい理解、偏見・差別の解消を目的として、ハンセン病回復者(療養所入所者)の里帰りの機会に交流会を開催します。

【日時】11月7日(木)

午後1時30分～3時30分

【場所】うずしお会館2階

第1会議室

【内容】回復者による体験談、質疑応答、意見交換など

市役所人権推進課

☎684・1148

徳島航空基地一般公開

【日時】11月17日(日)

午前9時～午後3時

【場所】徳島航空基地(松茂町住吉字住吉開拓38)

【内容】航空機飛行展示など

海上自衛隊 徳島教育航空群

広報室 ☎699・5111

(内線:3234)

賀川豊彦学習講座

『人格社会主義論』について

【日時】11月23日(土・祝)

午後1時30分～3時

※申し込み不要。

【場所】市賀川豊彦記念館

【費用】200円

【講師】鳴門友愛会研究部員

武知 忠義氏

【問】同館 ☎689・5050

山下和江水彩画展

花を中心とした水彩画約20点。

【期間】11月30日(土)まで

午前10時～午後6時

※月曜日は休館。

【場所】カフェローズマリーズ

同所 ☎687・0933

キョーエイ4階催し ※入場無料

河野公子絵画展

私の聖書物語

大小約25点の絵画を展示。

【期間】11月5日(火)まで

午前10時～午後6時

【問】鳴門センター街

☎685・3543

第30回鳴門市退職公務員連盟退職校長会 趣味の作品展

書道、絵画、切り絵、写真、生け花、手芸など多彩な作品を展示します。

【期間】11月7日(木)～10日(日)

午前10時～午後6時

※最終日は午後4時まで。

【問】藤田 ☎684・0540

第12回盆栽と彩のある風景展

盆栽などの作品約30点を展示します。

【期間】11月12日(火)～14日(木)

午前10時～午後5時

※最終日は午後3時まで。

【問】鳥井 ☎687・0709

第25回移動徳島県手工芸展 in 鳴門

1年に一度の移動展。県手工芸展入賞作品などを多数展示します。

【期間】11月17日(日)～19日(火)

午前10時～午後5時

※最終日は午後3時まで。

【問】県手工芸家協会事務局

☎622・9531

八木和彦展

心のふるさとを求めた絵画約60点を展示します。

【期間】11月23日(土・祝)～

30日(土)

【問】八木 ☎090・1325・3592

午前9時30分～午後6時

板東俘虜収容所ドイツ兵が巡った北灘ワンデリング大会《第2回》櫛木コース

板東俘虜収容所のドイツ兵が巡ったコースを皆さんで歩いてみませんか。

【日時】11月10日(日)午前10時～
(集合時間:午前9時30分)

※小雨決行。

【集合場所】櫛木浜八幡神社

【定員】100人(先着順)

※小学生以下は保護者同伴。

【コース】

Aコース:①八幡神社～②星越峠～

③八幡神社

Bコース:①八幡神社～②星越ため池～

③八幡神社

【問・申し込み】11月5日(火)午後5時までに
北灘地区自治振興会(☎682・0442)へ。



テレビ広報なると番組ガイド

▶11月1日～ 火災から身を守るために
～住宅用火災警報器の確認を～

▶11月16日～ 障がい者相談支援事業について

鳴門ビデオボランティア制作番組

▶11月1日～ 佐田神社秋季例大祭/井沢 智(阿南市)

▶11月16日～ 神饌田拔穂祭/豊田 三郎(大麻町)

放送チャンネル・時間

テレビ鳴門 (111ch) 8、13、23時～

行政情報 (122ch) 7、12、16、18、21、22時～



講演

鳴門市自殺予防対策講演会

一人でも多くの自殺を防ぐために ～自分らしく生きる喜びを実感できる鳴門市を目指して～

自殺は他人ごとではありません。一人ひとりが、つながり、支え合うことで、自分らしく生きることを実感できるとともに、誰も自殺に追い込まれることがないようにするにはどうすべきなのか、今一度考えてみませんか？

【日 時】11月16日(土)

午後1時30分～3時30分(午後1時開場)

【場 所】鳴門ふれあい健康館 3階

【定 員】200人

参
加
無
料

基調講演① (午後1時40分～)

「人はパンだけで生きるものではない」

～みんなで幸せに生きるために～
希望館 いのちの森生涯学習塾

塾長 近藤 治郎 氏

プロフィール

- 昭和54年いのちの電話(現徳島いのちのきぼう)を妻の文子氏と設立。
- 希望館牧師として、また、いのちの希望名誉理事長として活動。
- 市内でハッピーライフライン相談員養成講座を実施し、今年度開設に向け準備中。

基調講演② (午後2時35分～)

「自殺をえらぶ人の理解」

～背景にある精神疾患の理解について～

徳島大学医学部保健学科・
大学院保健学科教育部准教授

千葉 進一 氏

プロフィール

- 平成14年から20年まで徳島大学病院精神科神経科、集学治療棟で勤務。
- 平成20年、同大学院医歯薬学研究部メンタルヘルス支援学分野助教授就任。
- 平成28年、同大学院保健学科教育部准教授に就任。

お知らせ

徳島県鳴門病院からのお知らせ

10月1日から「患者サポートセンター」を開設しました!!

徳島県鳴門病院では、受診・入院される患者さんやご家族からの各種相談に総合的に対応するとともに、地域医療機関、ケアマネジャー、行政機関などとの連携を強化するため、「患者サポートセンター」を開設しました。

患者サポートセンターとは、従来の地域医療連携機能や医療福祉相談機能に、新たに「入院時サポート機能」、「看護相談支援機能」などを加え、院内の各部署の協力を得ながら、患者さんやご家族からの各種相談などに応じて総合的かつ一体的に支援するセンターです。

患者サポートセンターでは、「外来、入院治療、退院支援、在宅療養」の一貫した総合的サポートを心掛け、院内スタッフと地域の医療機関・関係機関との連携を推進し、患者さんやご家族が安心して治療や地域生活を送ることができるよう全力でサポートします。

☎ 徳島県鳴門病院
☎683・0011

患者サポートセンター

地域医療連携

病院と診療所、病院と病院の連携の推進、かかりつけ医からの予約受診の調整など

入院予約時

専任看護師による入院準備のサポート

看護相談

専任の看護師による看護相談、退院前後の訪問指導など

医療福祉相談

専任の社会福祉士を中心に、経済的な相談や心理社会的問題などの解決をサポート

退院支援

自宅退院、転院、施設入所、退院に関する相談支援やマネジメントなどのサポート

在宅療養移行支援

訪問診療医、訪問看護師、ケアマネジャーなどと連携・マネジメント

健康相談

【日 時】11月5日(火)、18日(月)

午前9時30分～11時

【場 所】鳴門ふれあい健康館 1階

マタニティー教室

【場 所】子育て世代包括支援センター

① マタニティー教室(妊娠編)

【日 時】11月5日(火)午後2時～3時30分

【対 象】妊娠16週以降の方

【内 容】妊娠中の過ごし方、出産に向けての準備、パパになる準備、妊娠中～産後の食事など

② マタニティー教室(育児編)

【日 時】11月20日(水)午後2時～3時

【対 象】妊娠24週以降の方

【内 容】新生児期の赤ちゃん、産後の体と心のケア、赤ちゃんの泣きいろいろ、制度のおはなしなど

【①・②の申し込み】参加希望日の1週間前までに、表題《子育て世代包括支援センター》へ電話・ファクス・Eメールまたは電子申請(市公式ウェブサイト内)のいずれかの方法でお申し込みください。沐浴実習については随時行っています。事前に予約をお願いします。

乳幼児健診

【場 所】鳴門ふれあい健康館 3階

実…実施日 対…対象児 受…受付時間

■ 3歳児健診 実 11月8日(金)

対 平成28年5月生まれ 受 12:30～12:45

■ 1歳6カ月児健診 実 11月21日(木)

対 平成30年4月生まれ 受 12:30～12:45

■ 9カ月児健診 実 11月14日(木)

対 平成31年1月生まれ 受 12:20～12:40

■ 4カ月児健診 実 11月14日(木)

対 令和元年6月生まれ 受 12:40～13:00

■ 股関節脱臼検診 実 11月15日(金)

対 令和元年7月、9月生まれ

受 12:40～13:00

休日当番医

受診は救急患者に限られ、往診はできません。当番医は変更となる場合があります。お問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)まで。

【診療時間】午前9時～午後10時

※午後10時からは、徳島県鳴門病院など二次救急医療機関をご利用ください。

11月3日(日・祝)小川病院(斎田)

[内・呼・消] ☎686・2322

4日(月・振休)兼松病院(斎田)

[内・外・胃] ☎685・4537

10日(日)吉田整形外科(木津野)

[整・リハ・リウ] ☎684・1550

17日(日)森本内科循環器科(木津野)

[内・循] ☎686・8181

23日(土・祝)西條内科(南浜)

[内・呼・消] ☎686・1235

24日(日)すがい眼科(吉永)

[眼] ☎685・4611



お問い合わせ 鳴門ふれあい健康館内 市健康増進課、子育て世代包括支援センター

《母子保健、栄養指導》☎684・1232 《成人保健》☎684・1137 《予防接種》☎684・1206
 《子育て世代包括支援センター》☎684・1561 〒772・0003 撫養町南浜字東浜24-2 ☎684・1114
 mail 同課:kenko@city.naruto.i-tokushima.jp 同支援センター:neuvola@city.naruto.i-tokushima.jp

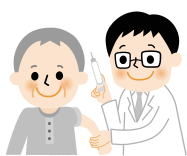
予防接種

高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

インフルエンザ予防接種を受けましょう！

実施期間 令和2年1月15日(水)まで

【対象者】市内に住民登録または外国人登録されている方のうち、予防接種を希望する



- ①65歳以上の方
- ②60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓または呼吸器の機能に自己の身の周辺の日常生活が極度に制限される程度の障がいがある方、およびヒト免疫不全ウイルスにより日常生活がほとんど不可能な程度の免疫の機能障がいがある方

【費用】1,600円(生活保護世帯は無料。ただし生活保護受給証明書を持参してください。)

※平成29年度から鳴門市外の指定医療機関でも接種ができます。鳴門市外で接種を希望される方は、必ず事前に市健康増進課へお申し込みください。

鳴門市内の指定医療機関で受ける場合

- ①指定の医療機関に予約をして接種。

「指定医療機関」とは高齢者インフルエンザ予防接種を実施することを徳島県医師会に登録している医療機関です。



鳴門市外の指定医療機関で受ける場合

- ①同課に接種の交付申請をする。
 ※代理郵送での申請可。
 ※申請書は同課窓口または市公式ウェブサイトでダウンロード可。

- ②予診票・接種済証の交付を受ける。

- ③指定の医療機関に予約をして接種。

令和元年度 鳴門市内高齢者インフルエンザ予防接種指定医療機関名簿

医院・病院名	住所	電話番号	医院・病院名	住所	電話番号
今井メンタルクリニック	撫養町黒崎	☎683・1552	福田医院	撫養町立岩	☎686・2561
いやしの杜クリニック	撫養町小桑島	☎676・2600	鳴門メンタルクリニック ココロカル	撫養町南浜	☎624・7700
岩朝病院	撫養町立岩	☎685・8855	元木医院	撫養町南浜	☎685・8282
うがい医院	撫養町斎田	☎686・2307	岡崎内科循環器科	鳴門町高島	☎687・2720
小川病院	撫養町斎田	☎686・2322	鳴門山上病院	鳴門町土佐泊浦	☎687・1234
勝良医院	撫養町斎田	☎686・1216	南海病院	鳴門町土佐泊浦	☎687・0311
兼松病院	撫養町斎田	☎685・4537	北田医院	瀬戸町明神	☎683・7050
レディースクリニック兼松産婦人科	撫養町南浜	☎685・1103	沢内科胃腸科	瀬戸町明神	☎688・0611
かわの内科アレルギー科	撫養町立岩	☎683・1355	鳴門シーガル病院	瀬戸町堂浦	☎688・0011
徳島県鳴門病院	撫養町黒崎	☎683・0011	あおぞら耳鼻科	大津町吉永	☎684・4685
高麗耳鼻咽喉科	撫養町斎田	☎685・1180	田口小児科クリニック	大津町大代	☎683・1120
西條内科	撫養町南浜	☎686・1235	鳴門川島クリニック	大津町段関	☎683・0810
斎藤整形外科	撫養町小桑島	☎685・5811	橋本医院	大津町吉永	☎685・5211
さくら耳鼻咽喉科クリニック	撫養町北浜	☎685・7701	原田内科	大津町矢倉	☎685・3351
佐藤整形外科	撫養町南浜	☎685・6555	森本内科循環器科	大津町木津野	☎686・8181
だいとうレディースクリニック	撫養町大桑島	☎683・1588	吉田整形外科	大津町木津野	☎684・1550
高田内科医院	撫養町黒崎	☎684・0031	大谷の里クリニック木洩れ日	大麻町池谷	☎689・0910
たきファミリークリニック	撫養町黒崎	☎683・1235	古林内科	大麻町板東	☎689・3366
谷医院	撫養町斎田	☎686・3569	斎藤医院	大麻町牛屋島	☎689・0151
津田ブレインクリニック	撫養町黒崎	☎684・3171	中西医院	大麻町板東	☎689・1508
なかがわ耳鼻咽喉科	撫養町大桑島	☎684・3387	原田医院	大麻町大谷	☎689・2108
浜中内科医院	撫養町弁財天	☎677・5755	板東診療所	大麻町板東	☎689・1252

鳴門市人権教育推進強調月間中の取り組み



この期間は、人権に関するさまざまなイベントを実施します。身近な行事に参加し、家庭や学校、職場などで人権問題を話し合ってみましょう。

問 市教育委員会生涯学習人権課
☎ 088・686・8803

第46回 鳴門市人権文化祭

テーマ：「人権が共存する人権尊重社会の実現を」
自分も人も大切に ～はぐくもう共生の心、築こう人権のまち～

【日時】 11月9日(土)～17日(日) 8:30～18:30

【場所】 市人権福祉センター、市川崎会館、市青少年会館、立岩集会所

開催イベント

前夜祭講演会／市人権福祉センター 1階老人ルーム

11月8日(金) 18:30～

講演：「人権ってなに？」

講師：弘瀬 理沙氏(県人権教育指導員)

人権劇・記念講演会／市人権福祉センター 3階大会議室

11月11日(月) 18:00～

▶ 人権劇：「同じ空のした～つながれてきた思い～」

出演：大麻中学校生徒会・生徒有志の皆さん

▶ 記念講演：「差別の現実と運動の経験に学ぶ」

講師：熊本 理抄氏(近畿大学教授・人権問題研究所所属)

人権擁護委員による人権相談／市人権福祉センター 1階応接室

11月15日(金) 13:30～16:30

同和カルタ大会／市人権福祉センター 1階老人ルームほか

11月16日(土) 9:30～

市場お祭り広場／市人権福祉センター前広場

11月16日(土) 11:00～ 模擬店を出店します。

川崎人権パネル展／市川崎会館

11月9日(土)～17日(日) 8:30～18:30

展示内容：「インターネットと人権」など

第38回立岩地区ふれあい人権祭

◆ 学習の広場／立岩集会所

11月9日(土)～17日(日) 8:30～18:30

◆ 研修の広場・子どもの広場／第二中学校

11月10日(日) 8:40～11:50

▶ 人権劇①：「思いよ つながれ」

出演：林崎小学校6年生の皆さん

▶ 人権劇②：「無題」

出演：第二中学校2年生の皆さん

▶ 手話コーラス：「さんぽ」

出演：どんぐり子ども会手話教室の皆さん

▶ 講演：「インターネットによる人権侵害」

講師：湯浅 眞典氏(県人権教育指導員)

学校や地域での人権に関する行事

児童・生徒による人権問題に関する習字や図画、標語の展示など、各地域で人権に関する催しが行われます。



▶ 第一中学校区

第一中学校人権フェスティバル／第一中学校体育館

11月8日(金) 13:30～ 映像劇「慟哭の海」

木津神地区人権・文化展／木津元村集会所

11月23日(土・祝) 9:00～17:00、24日(日) 9:00～16:00

11月23日(土・祝) 9:00～11:00／木津ふれあい運動場

人権交流グラウンドゴルフ大会

斎田地区人権文化展／斎田集会所

11月27日(水)～29日(金) 9:00～17:00

※29日(金)は12:00まで。

桑島地区人権交流会・研修会

12月1日(日) 13:30～16:00／大桑島浄岩公園

人権交流グラウンドゴルフ大会

12月1日(日) 19:00～20:00／桑島老人憩いの家

人権問題研修会 講師：鍋島 治秀氏(市人権教育推進協議会会長)

黒崎地区人権作品展・人権問題研修会／黒崎集会所

12月6日(金) 10:00～18:00、7日(土) 10:00～16:00

12月8日(日) 19:00～20:00 人権問題研修会

▶ 第二中学校区

川東地区人権問題研修会／川東公民館

11月20日(水) 9:30～ 講師：川崎 卓志氏

女性交流学習会／立岩集会所

11月26日(火) 19:00～20:30 講師：市教育委員会職員

▶ 鳴門中学校区

鳴門西地区人権文化展／鳴門ウチノ海総合公園パークギャラリー

12月1日(日)～8日(日) 9:00～17:00

鳴西文化祭／鳴門西小学校体育館

12月7日(土) 9:15～12:00

▶ 瀬戸中学校区

瀬戸地区文化祭／瀬戸公民館

11月28日(木)～30日(土) 9:00～16:30

▶ 大麻中学校区

大麻地区人権啓発展／堀江公民館・板東公民館

11月23日(土・祝)～12月22日(日) 8:30～17:00

第52回鳴門市人権教育研究大会 11月22日(金)

各会場で公開授業や保育、研究討議が行われます。

【場所】林崎保育所、明神幼稚園、明神小学校、

瀬戸中学校、瀬戸公民館

※開催時間や討議内容はお問い合わせください。

'19 ヒューマンライツメッセージなると

【日時】11月29日(金) 14:00～16:00

【場所】うずしお会館 2階第1会議室

第1部 児童・生徒・学生の人権問題
に関する作文発表

第2部 人権問題講演会

演題：「子どもの貧困と朝ごはん」

講師：表西 弘子氏(大阪市立西淡路小学校朝ごはん屋さん代表)





新たな門出を祝う

令和2年

鳴門市 成人式



日時

令和2年1月12日(日)

受付：正午～

開式：午後0時30分～

※今回、時間が変更となっています。

該当者

平成11年4月2日から12年4月1日までに生まれた方で、

- ① 9月30日現在、本市に住民票がある方
- ② 10月1日から12月27日までの間に本市に転入された方
- ③ 現在、市外に住民票があり、市内の小学校または中学校に在籍したことがある方

該当者②・③の出席申請

本市の成人式への出席を希望する方は、12月27日(金)までに市教育委員会生涯学習人権課へ申請してください。

申請書は同課または市公式ウェブサイトから入手できます。



案内状・入場券兼記念品引換カード

①の方には、11月15日(金)までに案内状と入場券兼記念品引換カードをお送りします。

②・③の方には、随時案内状と入場券兼記念品引換カードをお送りします。令和2年1月6日(月)までに届かないときは、同課へご連絡ください。

成人式ボランティア募集

【日時】成人式当日の午前11時から午後3時まで

【内容】式典の補助(受付)・記念写真撮影補助など

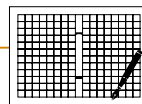
【対象/定員】市内在住・在学・在勤の高校生から30歳までの方/10人程度

【申し込み】11月21日(木)までに氏名、住所、連絡先を市教育委員会生涯学習人権課内市青年連合会事務局(☎088・686・8804)へ。



場所

市文化会館



「はたちの主張」作文募集

成人式行事の一つとして、「はたちの主張」を募集します。新成人としての新たな出発の記念に、ぜひご応募ください。

【応募資格】令和2年鳴門市成人式の新成人該当者

【内容】「成人式を迎えるに当たって自分の考えをまとめたもの」

例：職場、学校での経験や趣味、スポーツ、ボランティア活動などの自身の体験から、成人を迎える今、何を感じ、何を考え、何をしようとしているのか、将来の夢や生き方についてなど

【様式】1,200字程度。題名、文体は自由。1人1点。

【応募先】住所、氏名、性別、電話番号を欄外に記入し、郵送、ファクス、Eメール、持参のいずれかで12月6日(金：必着)までに市教育委員会生涯学習人権課へ。

※ファクス、Eメールで応募する場合は送付後に同課へ連絡してください。

【表彰】市長賞、市議会議長賞、教育長賞を各1人(賞状、副賞1万円)。応募者全員に記念品。

【発表】入賞作品のうち1点を、成人式当日の式典で発表していただきます。また、広報2月号と市公式ウェブサイトに掲載する予定です。

成人式の申請・応募・問い合わせ先

市教育委員会生涯学習人権課

〒772・0003

撫養町南浜字東浜31番地36

☎ 088・686・8804

FAX 088・686・8005

Eメール seiinshiki@city.naruto.i-tokushima.jp

We Love なるとデー

～鳴門のためにできることをする日～

実施期間

10月20日(日)～11月3日(日・祝)

一人ひとりが
鳴門の
ために！



期間中の可能な日に、可能な範囲で、自分たちの住むまち鳴門のために、何か一つ活動をしてみませんか？皆さんで楽しく鳴門のために行動を起こすことで、

一人ひとりが鳴門のまちを見直すきっかけとし、ふるさとを愛する気持ちや社会貢献意識を高めましょう！

☆ 鳴門のために行います！期間中の活動(事前連絡提出分)

活動名	日時	場所	活動団体・内容
コスモス祭り 接待所	11月3日(日・祝) 午前9時～11時30分	鳴門ウチノ海 総合公園内	鳴門市花街道・地域づくりネットワーク (☎088・686・3978) 接待所でお茶やお菓子などのお接待をします。

▽ 活動に当たっての留意事項

- ①活動を行う際に、各種の許可申請手続きが必要な場合は各自でお願いします。
- ②活動に当たっては、けがなどの事故がないよう細心の注意を払い、各自の責任で対処してください。
- ③ごみなどの分別にご協力いただき、地域で決められた収集日に出してください。ボランティア袋(ごみ袋)は市から提供しますので、ご相談ください。

▽ 活動後の報告にご協力を！

ふるさと鳴門を愛する気持ちを共有するため、皆さんの活動の様子を広報なるとや市公式ウェブサイトで紹介させていただきます。活動報告にご協力いただける場合は、下記「活動報告書」をファクス、Eメール、郵送または持参のいずれかの方法で、市役所市民協働推進課へご提出ください。可能な場合は写真も一緒にご提出ください。

※これまでの活動内容は、右記二次元コードを読み取り、市公式ウェブサイト内「市民協働のまちづくり」から見るができます。



問・提出先 市役所市民協働推進課

〒772・8501 撫養町南浜字東浜170番地
☎088・684・1189/FAX088・684・1336
Eメール:shiminkyodo@city.naruto.i-tokushima.jp



▶ ▶ ▶ ▶ WeLoveなるとデー(鳴門のためにできることをする日)

【活動報告書】

個人名または団体名		連絡先	
具体的な活動内容		活動場所	
感想があればご自由にご記入ください		活動日時(複数日の場合は下段)	月 日 時 分～ 時 分
広報紙・ウェブサイトへの掲載の可否	可 ・ 否	参加人数	男 人・女 人 計 人

※書き切れない場合は、別紙に書いていただいても構いません。



第45回 大谷焼 窯まつり



今年は、大谷焼が当たる！ 抽選会を開催

平成15年に国の伝統的工芸品に指定された大谷焼。特に大物陶器は有名で日本一と評されています。

同まつりでは、大物陶器や食器、小物販売のほか、電動ろくろや絵付け体験もできます。いつもよりもかなりお得に購入できますので、この機会にぜひお越しください。

【日時】11月9日(土)、10日(日)

午前9時～午後4時 ※雨天決行。

【場所】東林院(大麻町大谷字山田59)

【内容】陶器市、大谷焼名陶展、ろくろ体験コーナー、絵付け教室、大麻中学校陶芸部・堀江北小学校児童の作品展示即売、大谷婦人会によるうどん・すしなどの販売

問 大谷焼陶業協会(大麻町商工会内)

☎088・689・0204

参加者
募集

第30回 大麻町ジングルベルマラソン大会



【日 時】12月22日(日) 午前8時～正午 ※雨天決行。

【受付場所／定員】堀江公民館／小中学生250人、一般(高校生以上)800人

【種 目】3㎞、5㎞、4分の1(クォーター)マラソン

【費 用】小中学生1,000円、一般3,000円(それぞれ保険料・参加賞などを含む)

【申し込み】11月11日(月)までに、大麻町商工会、市役所本庁1階案内、うずしお会館などで配布の払込用紙兼申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えてお近くの郵便局へ。

問 大麻町ジングルベルマラソン実行委員会
(大麻町商工会内) ☎088・689・0204

令和元年秋季全国火災予防運動

～ひとつずつ いいね！で確認 火の用心～

問 市消防本部予防課 ☎088・684・1333

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防の一層の普及・啓発を図り、火災から市民の生命と財産を守ることを目的として毎年行われています。

火災予防運動として、11月14日(木)午後4時からパワーシティ鳴門店駐車場で桑島小学校金管バン

ドによる防火演奏会や婦人防火クラブと女性消防分団『うず小町』による火災予防啓発品の配布を行います。また、11月23日(土・祝)午後1時から北灘東小学校で、消防本部と消防団が連携した秋季消防訓練を実施します。

※訓練時にサイレンを鳴らします。

いのちを守る7つのポイント

住宅
防火

3つの習慣

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

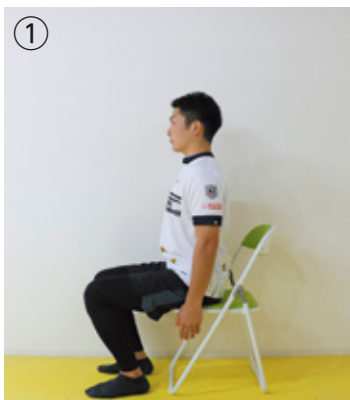


4つの対策

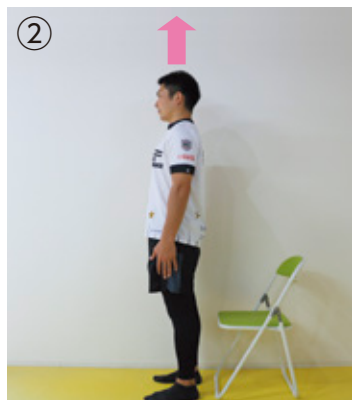
- 4 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。(設置から10年以上経過している場合は本体の交換を。)
- 5 寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 6 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- 7 お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

Training 17

「スタンドアップ」



- ① 椅子に浅く座り、両膝をそろえて90度に曲げる。背筋を伸ばして胸を張り、両腕を真っすぐ下げ、上体が床と垂直になるようにキープする。



- ② 上体を床と垂直に保ち、両腕は下げたまま、ゆっくり立ち上がり、ゆっくり元に戻る。じっと座ったまま休まないように繰り返す。

※ポイント：膝の位置を動かさず、つま先から前に大きく出ない。立ち上がるときは頭を天井へ突き上げる気持ちで。 ※10回×2セット行くと効果的です。

※注意点：両手を膝に突いて立ち上がらないこと。

協力 KOBASポーツエンターテインメント株式会社
いば整骨院 (KOBATレ認定トレーナー在籍)

監修

鳴門市まちづくりアドバイザー
プロトレーナー 本場克巳 さん

健康づくりコラム

おうちで
KOBASトレ

vol.17



一般から
スポーツ
選手まで

太ももの前側を鍛える
「スタンドアップ」

問 市役所スポーツ課
☎088・684・1302



記念証書を交わす泉市長と会津若松市室井市長(右)

鳴門市・会津若松市のさらなる交流を

9月20日

親善交流都市提携20周年記念証書調印式

福島県会津若松市内のホテルで9月20日、鳴門市・会津若松市親善交流都市提携20周年記念証書調印式が執り行われました。記念証書に署名した両市長は、さらなる友好親善の進展と100年前に生まれた友愛の史実を受け継ぎ、後世まで伝承していくことを誓い合いました。両市の交流は、ベートーヴェン「第九」交響曲アジア初演を導いた板東^{ひらり}収容所の松江^{ひま}豊壽所長が会津若松市出身だった縁で生まれ、平成11年10月に親善交流都市になりました。

9月28日

ドイツ代表の鳴門キャンプを応援

PR隊長に市国際交流員ダリオさんを任命

徳島ヴォルティスの鳴門市民デー開催に合わせた9月28日、鳴門で今後実施される2020年東京五輪ドイツ代表チームの事前キャンプを盛り上げようと「ドイツ代表鳴門キャンプPR隊長」任命式が、鳴門・大塚スポーツパークで行われました。PR隊長に任命されたドイツ出身の市国際交流員ダリオ・シュトライヒさんは「ドイツ代表チームの事前キャンプが鳴門で実施されることを市民の皆さんに知っていただき、応援機運を高めていきたい」と意気込みを語りました。



PR隊長に任命されるダリオさん(右)



秋晴れの中、食欲をそそる匂いに包まれる会場

四国の肉グルメを堪能

10月19日
20日

ボートレース鳴門に約1万6千人が来場

四国の玄関口である鳴門で四国の良さを体感してもらおうと、10月19日、20日に「四国の肉グルメフェス」が開催されました。今年はボートレース鳴門で初めて開催され、会場には四国各地の肉グルメが一堂に集結。来場者は各県自慢の肉グルメを味わっていました。19日には「子どものまちフェスティバル」が、20日には「鳴門のまつり」が同時開催され、会場には2日間で延べ約1万6千人の家族連れなどが訪れ、大いににぎわいを見せていました。

地域
活動

「人権の花運動」を開催

9月27日、花苗を育て観察することを通して、思いやりの心や命の大切さを児童に学んでもらう「人権の花運動」が、明神小学校で開催されました。3年生から6年生までの計137人は、人権擁護委員から同運動について説明を受けた後、3人1組に分かれてプランターに花苗を植えていました。



協定
締結

防災標識看板に関する協定締結

10月1日、災害時に備え、電柱広告に指定避難所までの距離や方向を示した看板を設置する「広告付防災標識看板に関する協定」が、市、株式会社アクセル徳島、株式会社井内の三者により締結されました。両社の代表は、「平時から防災意識を高め、災害発生時の迅速な避難行動につなげてほしい」と話しました。



